

令和元年第2回定例会一般質問通告事項

6 月 20 日 午 後	三浦 徹 議員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	<p>1 「子ども・子育て支援改正法」について</p> <p>(1) 「子ども・子育て支援改正法」の実施について</p> <p>ア 尾道市での実施は、10月からと理解していいのか</p> <p>イ 10月からの実施に向けて、市は今後のスケジュールをどのように考えているのか</p> <p>ウ 消費税増税とセットになっているが、自民党首脳から増税延期の可能性も出されている。延期された場合はどうするつもりか</p> <p>(2) 実施に伴う食材料費の取扱いについて</p> <p>ア 「子ども・子育て支援改正法」が実施された場合、今まで保育料が減免されていた「生活保護世帯」、「年収360万円未満世帯の第2子は半額・第3子以降」、「市町村民税非課税のひとり親世帯」、「年収約360万円未満で市町村民税所得割が課税されるひとり親世帯の第2子以降」の方々の「副食費」の負担はどのように扱われるのか</p> <p>イ この法律が「幼児教育の無償化」をめざすものであるならば、経済的に困窮している市民の方々に、新たに「副食費」の負担が求められることになれば、負担増になるのではないか</p> <p>(3) 「子ども・子育て支援改正法」の実施による施設の事務量の増加について</p> <p>ア 「子ども・子育て支援改正法」の実施による施設の事務量の増加について市はどのように考えていますか。</p> <p>イ 「副食費」を徴収するにあたって、施設の事務量の増加、滞納の回収などの対応のための事務員配置について、市として費用を助成する必要があるのではないか</p> <p>2 「子ども医療費助成制度」の充実について</p> <p>(1) 「子ども医療費助成制度」の対象を高校卒業まで引き上げて、名実ともに「子育て支援は県内トップクラス」の尾道市にすることを検討してはいかがか</p>	